

寺 報

龍正寺

日なた 212 号

令和八年
祝
丙午日
延



<令和 8 年 1 月>

宝 龍 会
護 持 会

今和八丙午年元旦

南無妙法蓮華經
元朝祝禱會

宝雲山龍正寺

任職一言 本年もよろしく願います

あけましておめでとう

ございます

今年^{うねうま}は丙午年です。良き元朝をお迎えになった事
と思います。一年の計は元旦にありと昔から伝
えられています。ここに書写しました。お題目は皆様
の一年間の幸せを願ひ、御健康を願ひました。
お題目を唱えて共に 幸せな世の中にな
る事を願ひます。

寺報.日なたも17年1ヶ月になります。これは投稿し
て下さる方、また拝読して下さる方があるからとす
す。感謝申し上げます。

皆様方 この一年丙午年を笑顔で過して
いけますよう 祈ります。

合掌

令和8年1月1日(木曜日)

うま年

私の父は うま年 今年84歳になります。
84歳でイ仕事は現役、自分のペースで
イ仕事をしています。毎日イ本を動かしており、
計算して今日の売上げはいくらあったかと
言っているので認知症はないのです。

80歳と考えるとイ本言周くすしたり、認知
症になったりする方が多いのですが、そん
なび西己がないので、安心して自分は働
けています。

子の為に遊びもせず一生懸命働いて
きた父ですが、父からイ仕事をとってしまうと
ボケてしまい そうなので天命をまとうして
もらえれば良いかと家族で決めて、父が
いいくまで働いてもらいます。

イ仕事の事でうれしそうに話をしているのを
聞くと、役割があるということがどれ程大事で
あるかと身につまされます。

自分も高令者と言われる年令にどんどん近づいて

いきます。

父を見習って、少しでも長い時(年数)働けるように、身体を大事にしながら、ボケないように食事、睡眠など規則正しい生活を心がけて生きていきたいと思っています。

「杓子定規」… 誤った基準でものをはかること
しゃく し じょうぎ のことえ

新年明けましておめでとうございます。

風邪をひかないよう 温めてお過ごして下さい。

お題にした杓子定規は、自分の基準にこだわる、融通がきかない人、柔軟さがない人、頑固者…

自分の周りにも思いあたる人いませんか？

なぜか、自分は正しいと思って 正論を言っているが、その正論と、思っていることが間違っていたり、ずれていたりにことに気がつかない程、こっけいなことはありません。

言っている人程、働かなくなったり、怠惰にいたり、相手のあげ足とっていたりと…

相手の気持ちを知らずともしない、理解しようともしない。 はたから見ると、この人は物事の本質をわかっていっているのであらうかとは思わずにはいられません。

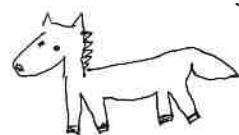
仕事で、そんな方と関わりと あ～あ そういう風にしか物事見れないんだなあと思う自分と

過去の自分とは、完全に杓子定規の人間でした。
いろいろな経験を通し、お寺でのお上人からの助言、
お寺の総合士での学びの中から、少しずつ物事の
とらえ方、考え方、行動が変わり、職場では
物事の本質を理解しようとする、じ、態度になっ
てきました。

ただ、まだ発展途中であるため、感情に
左右されることはありますが、以前に比べれば
おちついてきているものの、後は努力あるのみで、
人のふり見て我がふり直せて鏡のように反面
教師にして、今年も過ごしてまいります。

— 幸せな最期 —

明けまして おめでとうございませう。
本年もよろしくお願ひします。



2026年

仕事柄、人の最期がどうであつたかを聞く事が
多くあります。それまでの人生、生き方が最期に表れ
ると聞きますが、とても幸せな最期のお話を聞いた
ので、日な丁に書かせて頂きます。

ある老夫婦の毎朝は、奥様が朝食の準備を
されている間に、ご主人様が起床、寝間着のまま食卓
に座って朝食を食べるというのが日課だ、にそうです。
その日はなぜか、ご主人様は着替えを済ませて食卓
にみえ、にそうです。何も変わった事はなく、普通に挨拶
を交わして席に着くと、すーとそのまゝ亡くなられたに
そうです。奥様はびっくりした声を掛け、に反応はな
く、主治医の先生に連絡して先生がいらっしゃるに、
細かい医療行為はわかりませんが、先生は最後に、
「ここで救急車を呼んでいたら、きっと心臓マッサージを
されて、痛い思いをされた事にしよう。私を呼んでもら
う、ご主人様にとっては良かったと思いますよ」と話されて

そうです。

こんな最期もあるんですね… 病院に長く入院して
亡くなる方、施設で家族に見とられずに亡くなる
方、事故、災害など色々ありますが、日常生活の中で
苦しい事なく、奥様の目の前で最期を迎えられた事は
本当に幸せな事だったと思います。又、いつもは寝間着
で食卓にうくのに、その日はなぜか着替えを済ませて
いた事も偶然では無いと思います。

自分の最期はわかりませんが、ここからの生き方で少し
は変わるかもしれません。人によって幸せな最期は
違うと思いますが、善い行いを続けていけるよう、日々
精進していきたいと思っています。

年の始めにこのような日なたを書かせて頂くという
事にも意味があるのでいいか…？ 小さな事で、1日
があっという間に過ぎますが、1分1秒を大切に、家族
との時間も楽しんでえより長ていきたいです。

～ 笑顔で働いて ～

初春のお慶びを申し上げます。「令和八年」スタートです。「令和」になり、コロナウィルス・数々の自然災害の多発、物価高騰・経済不況、熊騒動等、心穏やかに出来ない年月が過ぎて来ました。

昨年 日本初の女性総理大臣が誕生して、賛否両論ありますが、日本が活動的になって来ている様に思えます。

今年は 丙午（ひのえうま）は前進あるのみ、旺盛な気力のある年だそうです。昨年家の中で様々な難問が相次ぎ、これでもかと襲う荒波に心が潰されそうでした。

しかし、今こそ 御題目と真剣に向き合い、一心不乱に「南無妙法蓮華経」と唱えていきました。

すると「助けて頂いている。」「見守って頂いている。」と確信する事が数々起こりました。心が穏やかになり、自分の考え方や思いの変化にも気づく事が出来ました。そして、人の優しさに触れるたひ感涙を流す事も多い一年でした。

今年「令和八年」はその恩に報いる事が出来る様に、

出会える方々に笑顔になってもらえる様 精進したい
と思います。

「はたらく」は「はたの^レ人を^ニ楽にする。」とも言われます。

昨年の流行語大賞ではありませんが、「働いて 働いて
働いて 働いて 働いて 参ります。」いつもどこでも 御題目を
唱え 笑顔で 日々 楽しく 令和 8 年を おかえた いと
思います。

新年おめでとうございます

うま年…「ひのえうま」の令和8年
です 馬までも普通のうまではない

ひのえ馬はあばれる馬…である
と、法話でお聞き致しました

激しく 移り変っている昨今の中で

一層のこ激げしくなっているのでは
ないかと思ってみます 時代よくれで何
もわちうずですかそんな風に感じます

そんな世相の中でどう乗り越えて
ゆけるか…そこに自分なりの精進
があるかと学びました…

その時 その時で何かを学び何かを
思いつくやねばの様ですが 気力

も 衰えて来ております今です

何かを思ってみますか 何事もできそうでは
来ず 終いでございます

身は衰えてきておりますが身交友を
ととのえて少しはシャッキとすのはです
年老いても少し色を添えて自分が
自分でいられるようにと思ってい
ます。でもどこから見ても老いの
身です。でぶちゃんて杖もついて

歩く姿に笑えますか 心のゆたか
さの中でのびにびに变えて吉はと致
しましょうと言いきかせながらですじ
しております。でも年を重ねまして
弱ってきている自分がとっても愛しく

思えますこの頃です そんな思いに
感動の涙が流れます 若くて伊き
さかりのキビ昔ながらの小さな八百屋
さんをも一命懸命に務めてくれたこと
いろいろいはれあって大変でしたが姑
さんのおかげ様でありました…そして
信仰のおかげさまでございました!!
元々はなめた様でしたか有りかた
さいばいの中で大勢さまのお客さまの
おちびさまだったのです…そんなことを思
います 今85才でございます…深く仏思
に感謝とおれを申し上げます…今が愛しく
思えます。年を越した今の自分を大に致し
たく思います。金もすずんの争いおこばお
思います みんなちがってみんないい ことしも
おせわをおかり致しますか どうぞ宜しくお願
い申し上げます。 あいさついたします。 全掌

< 1月行事予定 >

1月1日(木)	5:00~	元旦祝祷会
13日(火)	10:00~	初宗祖日蓮大聖人報恩会
18日(日)	10:00~	初鬼子母尊神 七面大明神) 祈禱会

< 1月住職の予定 >

1月5日 土 岐へお經に出掛けます
 1月9日 土 岐へお經に出掛けます

< 1月の予定 >

1月3日(土)	13:00~	祭壇片付け
6日(火)	13:00~	おもち下げ
7日(水)	各々の時間で	清掃・準備
12日(月)	↓	↓
13日(火)	法要後	片付け・準備
14日(水)	各々の時間で	清掃・準備
15日(木)	↓	↓
17日(土)	↓	↓